

## 2LS1

## -タンパク質実験効率化のご提案-

### 独自膜技術を用いた製品ラインナップのご紹介

本セミナーでは、タカラバイオがご提供する独自の膜技術をベースにしたタンパク質実験に関連する製品 (Capturem™ シリーズ) をご紹介します。独自の膜技術とは、独自ポリマー構造のことで、これにより膜表面積の最大化が可能となり、レジンカラムに比べ、圧倒的に小さい Bed volume を実現しています。これにより、洗浄効果の最大化と溶出時の洗浄バッファの残存を極力抑えた高純度精製が可能です。本技術を有する関連製品の基本コンセプトは、“迅速・簡便を極限まで追求した実験ワークフローの実現”です。本技術を用いた製品である His タグ融合タンパク質の精製・濃縮用カラムにより、EDTA や還元剤 (DTT や TCEP など) を含む幅広い条件下において、5分~15分でタンパク質精製が完了します。免疫沈降や共免疫沈降実験に最適化したキットでは、サンプルと免疫沈降用抗体を10分間インキュベートした後、5分間のカラム操作で実験が完了するワークフローをご紹介します。また、トリプシンを固定化したカラムでは、標的タンパク質を2分間の遠心操作で完全消化し、MS解析用サンプルを迅速・簡便に調製することが可能です。ストレプトアビジンの固定化カラムでは、ビオチン化ターゲットの濃縮・精製を15分以内に完了します。この独自の膜技術により、タンパク質実験の大幅な時間短縮が可能になります。本セミナーでは、データを交えながら、皆様の実験の効率化にお役に立つ情報をお届けします。

日 時 : 9月**6日** (木) 11:45-12:45

会 場 : 関西大学 千里山キャンパス  
(第4学舎4号館4201教室)

演 者 : 井上 晃一 (タカラバイオ株式会社 営業企画部)

## タカラバイオ株式会社

東京支店 TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282  
 関西支店 TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995  
 TakaRaテクニカルサポートライン  
 TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995  
 Website <http://www.takara-bio.co.jp>  
 Facebook <http://www.facebook.com/takarabio.jp>

that's  
**GOOD**  
science!™